

報道関係各位

水戸芸術館現代美術センター

このたびの新型コロナウイルス感染症の拡大防止に伴い、多くの方がご自宅で過ごされる時間が増えています。現代美術センターでは、「おうち・こらぼ・らぼ」と題して、自宅で楽しめる映像やぬり絵の無料配信や、ワークショップキットの販売をしています。つきましては、貴媒体にてご紹介くださいますようお願い申し上げます。

「おうち・こらぼ・らぼ」ワークショップキット紹介のお願い

これまで当館でワークショップを行ったアーティストたちと、ワークショップキットを作りました。キットに入っている材料を使い、自宅で気軽に作品が作れます。当センターでは、たくさんのワークショップを楽しめる夏のイベントを準備していましたが、残念ながら中止となってしまいました。芸術館に来られなくても、家で作品をつくって楽しんでほしい、アーティストの視点や考え方にふれてほしい。ワークショップキットには、そんな思いが詰まっています。

☆注目ポイント

- ①キットには、アーティストのメッセージと、オリジナルの作り方を同封。アーティストからのアドバイスや視点がたくさんつまっています。
- ②当センターに関わりのある11組のアーティストが参加。アーティスト支援の目的もあります。
- ③小さなお子さんから大人まで楽しめる多彩なジャンルを用意。シールセット、絵本や木のスプーンが作れるキット、ブローチが作れる裁縫セットなどがあります。ある程度形ができあがっているもの、想像力を膨らませて一から作るものがあるので、手づくりが苦手な方から器用な方まで楽しめます。

参加アーティストとキット（一部）

デザインレーベルseto_セット「ミノムシキーホルダー」



布のハギレを組み合わせ、アップサイクルなミノムシキーホルダーが作れます。家で余っている他の布地を追加しても楽しめますよ。
価格：1,000円(税込)

松村泰三「光の箱」



光にかざして、さまざまな色の反射と美しさを楽しむ小箱です。2個つくれますので、できた作品を見比べてみるのもいいですね。
価格：1,300円(税込)

【他の参加アーティスト】高山英樹「磨いて仕上げる木のスプーン」／当房優子「toboの布遊び」／松原容子「自分定規」／矢萩多聞「紙はいきているーきり紙でえほんをつくろう」／アトリエゆたか「●▲■シール」／小出ナオキ「ボクのわたしのアートつみきをイチからつくっちゃおう！」／開発好明「未来郵便局」／柵瀬茉莉子「ぬいぬいワークショップ」／田中彰「Coffee Harvest Tour in the Box」

開催中の展覧会

「ひかりといのちのある風景—現代美術センター所管作品から」（～7/31まで）
水戸芸術館開館30周年記念事業「森英恵 世界にはばたく蝶」ドキュメンテーション展（～7/31まで）

【お問合せ】

企画について 森山純子、佐藤麻衣子（教育プログラムコーディネーター）

取材について 鳥居加織（広報）email: cacpr@arttowermito.or.jp

水戸芸術館現代美術センター 〒310-0063 茨城県水戸市五軒町1-6-8

TEL:029-227-8120 FAX:029-227-8130 <https://www.arttowermito.or.jp/>